United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
UNESCO Associated Schools

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：２０１４年４月～２０１５年３月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、ＨＰ等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が２年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

１．学校概要

学校名　中部大学第一高等学校

種別　□保育園・幼稚園　□小学校　□小中一貫教育
□中学校　■高等学校　□中高一貫教育
□教員養成　□技術/職業教育
□特別支援学校　□その他（　　）

住所　〒４７０－０１０１
愛知県日進市三本木町細廻間４２５番地

E-mail：info@chubu-ichi.ed.jp

Website：http://www.chubu-ichi.ed.jp

児童生徒数：男子　７０９名　女子　２５９名　合計　９６８名
児童・生徒の年齢　１５歳～１８歳

２．担当者　※公表しません

３．実施活動（複数選択可）

□　地球規模の問題に対する国連システムの理解
■　国際理解
□　世界遺産
■　平和・人権
■　環境
□　気候変動
■　生物多様性
□　エネルギー
□　防災
□　食育
□　伝統文化
□　そのほか（　　）

４．活動内容

（１）１年間の主な活動内容について記載願います。

１　総合的な学習の時間における国際理解学習と平和学習（２年生対象）

２年次の総合的な学習の時間において、独自教材を使用し、修学旅行で訪れるシンガポールと長崎（選択制）についての事前学習を行った。事前学習では訪問地の文化や歴史などを学習した。社会、理科、英語という教科を横断的に取り入れた学習を行い、各生徒にシンガポールや長崎への訪問の課題を持たせ、現地での体験を通して一連の国際理解や平和学習となるプログラムを構築した。

２　地域活性化プロジェクト

２０１３年に文化祭をきっかけに地域活性化を目標にした新たなプロジェクトが立ち上がった。本校の位置する日進市の活性化の一役を担う目的から、文化財や観光スポットなどを網羅した観光マップの作成に取りかかっている。外国語版も含めて市内外各所で広く配布することを計画している。

また、にっしん ESD 協議会との連携も深め、ESD の推進イベント等にも参加した。

３　絶滅危惧種ＩＡ類　ウシモツゴの飼育と繁殖

生物多様性、環境の観点より、科学部による絶滅危惧種の保全を継続している。ウシモツゴが地域に固有の魚であることも踏まえ、地域の保護団体を訪れ、意見交換等を行いながら飼育を行った。

４　フェアトレード活動

ＪＩＣＡ中部を訪問し、世界の経済格差と発展途上国の現状を学んだ。そして、フェアトレードの店から自分たちで商品を選び、文化祭で世界の現状を紹介するとともに、フェアトレード商品の委託販売を行った。フェアトレード活動は今年度まで１７年間継続している。

５　ユネスコ世界寺子屋運動　書き損じはがきの回収

当たり前の教育を受けることができない子どもが世界中に多くいるという現状を学んだ。名古屋国際センターにも協力いただき、展示発表と書きそんじはがきの回収を行った。

６　ＥＳＤ普及活動　ユネスコスクール・ＥＳＤ通信の発行

ＥＳＤ活動の活性化を目標に、ホームページ等を活用しながら、ＥＳＤ通信の校内外への発信に努めた。

７　ＥＳＤ活動の学園内連携

学園内のＥＳＤ活動総括・推進インターフェイス連携・調整部会議が中心となり、教育活動全般の見直しを行い、ＥＳＤの可視化を試みている。また、学生・生徒、教員による活動実践発表や意見交換の場も定期的に設けられた。

（２）活動時間について（下記から選択して下さい。）

■　通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
■　時間外活動の時間を使用
□　ユネスコクラブの活動として実施
■　その他（　科学部　国際交流部　教養部　　）